

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度ー2	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
2	西田地方小学校	富山市布瀬町1区	指定時間通行規制を無視し、通学時間帯に抜け道として利用する車が多い。道路幅も狭く危険	速度規制標識の設置	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
速度規制の標識が設置されたことで、走行する車の減速が期待でき、歩行者の危険が低下することにつながった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
交差点入口にも指定時間帯通行制限の標識が設置されるとよい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和元年度ー20	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
3	中央小学校	室町通り1丁目地内	自転車用の白線が消えかかる。自転車が歩道を走ることがある。	区画線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

白線が明確になったことで、歩行者や自転車通行者からも認識しやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

歩行者は歩道を使用することを指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－16	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
3	中央小学校	五番町1－15	白線が消えている。	区画線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

白線が明確になったことで、歩行者や自転車通行者からも認識しやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

歩行者は歩道を使用することを指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－4	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
4	柳町小学校	稲荷元町一丁目 2	陸橋の階段にある滑り止 めが劣化して危険。	滑り止めの修繕	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・滑り止めが改修されたことで、歩きやすくなり、安全に階段を歩行できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・登下校の安全指導を継続する。
- ・さらなる破損が見受けられた場合は、県に報告し、改善を要望したい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

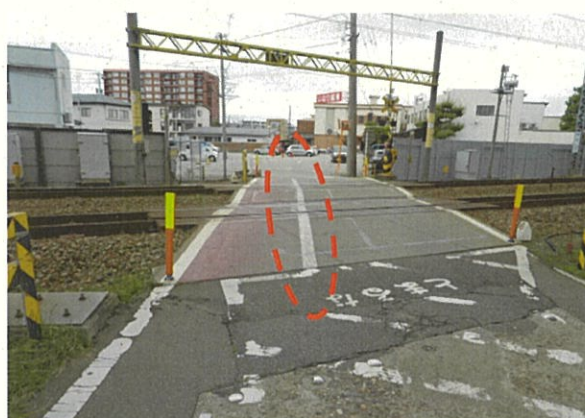
			年度一番号	令和5年度－5	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
4	柳町小学校	稲荷園町1	白線が消えていて危険	白線の引き直し	富山市 富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・白線を引き直すことで歩道の位置が明確になり、より安全になった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・登下校の安全指導を継続する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

学校 番号	学校名	箇所名	令和5年度－8	令和5年度－8	事業主体
			通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	
6	五福小学校	寺町498	木の枝が折れており、落下の危険がある。	支障枝剪定	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

木の枝が折れており、近くを通ると落ちてくる恐れを感じていたが、剪定した結果、安心して通ることができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－25	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
13	岩瀬小学校	岩瀬港町松原町 線 岩瀬港町付 近	白線が消えていて危険。	白線引直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
車道がはっきりと分かるため、安全に登下校しやすくなった様子である。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－26	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
13	岩瀬小学校	富山・魚津線 岩瀬松原町、 岩瀬天神町付近	階段の手すりが片方しかない。	手すりの設置	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから安全に階段の上り下りができている様子である。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－23	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
14	針原小学校	針原中町523	横断歩道の白線が薄くなっている。	白線の引き直し	富山県警

○対策の具体

対策前	対策後
	

○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
横断歩道の場所が分かりやすくなり、以前よりも安全に渡れるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－25	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
15	浜黒崎小学校	富山市古志町1丁目	横断歩道の白線が消えかかっている。	白線の引き直し	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・横断歩道の白線がはっきりしたことで、児童の登下校の安全性が高まった。また、通行する自動車からも認識しやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・横断歩道を渡るときには、左右の確認をするよう、継続的に指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－26	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
17	豊田小学校	犬島新町2丁目 6-21付近	車道と歩道との境の白線 が消えているところがあり、 児童の歩行の際、危険である。	区画線（中央線、外側線 巻込部、ドットライン）の引 き直し	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等（当該学校において記入）

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・白線をはっきりと見えるため、車道と歩道の境が分かりやすくなり、児童が車道を意識して通行しやすくなった。

◇その他（今後の指導の充実やさらなる改善点など）

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	R2年度－86	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
20	堀川小学校	大泉一区南部地内市道 大泉南部線	蓋の無い用水が約100m程続しており、車通りも多く、危険である。	用水を暗渠にする。	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・施工完了以降、子どもたちは蓋の上を歩きながら登下校している。車道と歩道が区別され、安心して移動することができている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・通学路の安全を確保するための取り組みの一環で、このような工事が行われていることを子どもたちに伝え、学校全体で交通安全への意識を高める。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	R5年度－31	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
20	堀川小学校	富山市堀川小泉町 市道 堀川小泉町6号線	道路標識が消えかかっている。	褐色した標識の取り替え	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

- ◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
- ・施工完了以降、標識が見やすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・通学路の安全を確保するための取り組みの一環で、このような工事が行われていることを子どもたちに伝え、学校全体で交通安全への意識を高める。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	平成28年度－68	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
22	光陽小学校	主要地方道 富山環状線	同心橋が狭く交通量が多いにも関わらず歩道がない。	路肩拡幅等による歩行空間整備	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

歩行者専用の歩道を設置することにより、安全に橋を歩行して通過することができるため、交通事故防止に効果があると思われる。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

今後も交通ルールを遵守するとともに、交通事故防止につながる通行の仕方を指導していきたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－39	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
24	山室中部小学校	中川原37付近	歩道が狭い。側溝がぐらついている。	蓋の交換	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・ぐらついていた蓋が、取り替えられたことで安全に歩ける場所が増えた。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・歩道としてはかなり狭い箇所で傾きがあるため、歩きにくさはまだ残る。広い歩道となるとありがたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－41	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
24	山室中部小学校	流杉520付近	歩道が草木に浸食されている。白線が消えている。	路肩舗装、区画線引き直し	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・白線が再度引き直しをされたことで、より鮮明に見えるようになり、安全に登校できるようになった。
- ・草木が飛び出ている部分を取り除いてもらったことにより、車も車線をはみ出すことなく通るため子供たちの通りやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・草木は毎年伸びるため定期的に刈り取りをしていただけたことがありがたい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－48	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
25	蛭川小学校	富山市小杉654-1	横断歩道が消えかかっている	横断歩道の引き直し	富山県警

○対策の具体

対策前

対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
横断歩道が見やすいことで、車が注意して走行するようになり、児童が安全に登校しやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
横断歩道の渡り方を随時指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度－45	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
27	萩浦小学校	西宮地内	ガードレールや縁石のない狭い歩道。	ラバーポールの設置。	富山県

○対策の具体

対策前

対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・現在該当の道を通学している児童はいない。
- ・地域からの声も特にない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・ポール同士の間隔が広く、まだ危険だと感じた。
- ・縁石やガードレールがあるとよいと感じた。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	R4年度－48	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
31	四方小学校	四方南町 市道四方15号線	車道と歩道の間の白線が消えかかっている	白線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

白線があることで、子供たちの歩道確保と通行車の注意喚起につながり、より安全に登校できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

できる限り縁石のある歩道を歩くように指導している。
校区内に本件のような車がギリギリ対向できる広さの通学路も多く、降雪により道幅がより狭くなった際の歩行指導を今後も継続して行っていく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

番号	学校名	箇所名	年度一番号	令和4年度一56	事業主体
			通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	
33	草島小学校	県道415号線	信号待ちをする児童の安全確保が不十分である。	交差点部車両用防護柵の設置	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

交差点部車両用防護柵が設置されたことで、自動車が曲がる際に歩道内に侵入してくることがなくなり、子供たちも安全に信号待ちができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

交差点付近の車道と歩道を分けるオレンジ色の線が消えかけているため、引き直してほしい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度ー61	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
35	呉羽小学校	呉羽町3603	側溝の蓋がない	側溝の蓋がけ	富山市

○対策の具体

対策前

対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

児童も安心して登下校できている様子である。保護者・地域ともこの箇所について不安の声は聞こえてこない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

見通しの悪い場所ではあるので、引き続き児童に安全な登下校ができるように声かけを続ける。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－62	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
35	呉羽小学校	呉羽町3172	補修の必要な側溝がある	側溝の補修	富山市

○対策の具体

対策前

対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

児童も側溝については特に問題なく、登下校できているとの声が聞かれた。保護者や地域からもこの箇所については不安の声は聞こえてこない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

見通しの悪い場所ではあるので、引き続き児童に安全な登下校ができるように声かけを続ける。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－69	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
38	老田小学校	富山市東老田地内	交差点付近で白線が薄くなっている。	白線の引き直し	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・ 白線内を歩行しようと努める姿が増えた。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・ 白線が薄くなっている箇所が続いているので、その先も引き直しをしてほしい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度－63	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
39	古沢小学校	古沢501番地	朝の交通量が多く、制限速度以上のスピードを出す車が多い。30kmの標識が黒くなっていて見にくい。	速度標識を見やすくする。	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
標識が見やすくなったので、制限速度を超えて走行する車への抑制になっていると思われる。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－71	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
39	古沢小学校	富山市古沢487	横断歩道の白線が消えている	白線の引き直し	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
白線が見やすくなったことで、安全に渡ることができるようになったと思われる。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－72	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
39	古沢小学校	富山市境野新24 7	横断歩道の白線が消えて いる	白線の引き直し	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
白線が分かりやすくなったことで、安全に渡ることができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－66	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
40	池多小学校	山本2058番地	トラックの往来が多く、下りのカーブのため危険である。	外側線に沿ってデリネーターを設置	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
歩道にトラックが進入できない状態になっており、歩行区域が確保された。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

積雪時は、この地点近辺の路側帯が雪で埋まる状態になることが多く、安全指導の徹底を引き続き実施する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－73	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
40	池多小学校	富山市池多 付近	白線が消えている	区画線(外側線)の引き直し	富山県

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

車道外側線がはっきりと分かりやすくなった。運転者にとっても見やすくなり、安全に児童が歩行することができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

現在も歩道の新設を要望中である。路側帯が狭く、通行車両が歩行者のすぐ側を通るため危険である。また、積雪時は、路側帯が雪で埋まり、歩行者は車道を歩行することになり危険である。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度ー68	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
41	水橋中部小学校	水橋町644	道幅が狭く、信号を待つ場所も狭い。	待機場所の確保	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

ポールが立てられたことで、車からの視認性が高まった。それにより、信号待ちをする場所の安全性が高まったと考えられる。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

横断歩道の線の色を濃くする。ポールを増やす。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－143	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
42	水橋西部小学校	富山市水橋花の井町から水草美容室までの市道市道水橋畠等5号線	路側帯が狭く、白線がほとんど消えている。	区画線引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
・白線がしっかり見えているので、安全に歩くことができます。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－145	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
42	水橋西部小学校	富山市水橋大正町そろばん教室 付近交差点近く	歩道に段差があり、階段が二方向から出ていて歩きやすい。	歩道段差解消	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
・段差がなくなり、歩きやすくなりました。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	R5年度ー81	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
43	水橋東部 小学校	一般県道 上市 水橋線 富山市水橋上桜 木	歩道の横は田畑と用水があり、転落の危険。	転落防止柵の設置	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇柵ができたことで、歩道と側溝との境目が明確になり、歩きやすく転落する危険性がない。

○令和4年度に溝へ転落した低学年の児童がいた。当時児童は擦り傷を負ったが、軽傷であった。その後、転落した児童はいない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

○大雨等の降水状況により、用水に近づかないなどの指導を児童に行う。また、歩道以外の場所を歩かないことを児童に指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－83	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
44	三成小学校	富山市水橋伊勢 領 踏み切り南側 道路	自転車通学生が、県道161号 線から県道379号線に入る際、 路側帯が狭く、踏切付近である ため混雑しているため危険であ る。	路面標示(交差点ドットラ イン)の設置	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・ 優先関係が明確でない交差点であるが、交差点ドットラインが設置されたことにより、交差点があることが明確に分かり、通行する自動車も速度を落としたり、注意深く交差点に進入したりすると思われる。このことにより、児童生徒も安心して交差点を通行することができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・ 歩行する児童は、水橋駅側の歩道を通行することを原則とし、交差点を横断しないように指導する。また、学校の設立により、自動車の通行量も増えると予想されるので、自転車通学では、区画線をはみ出して通行しないように指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度ー85	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
44	三成小学校	一般県道 岩峯 寺大石原水橋線	カーブが多く路側帯が狭い。開 校に伴い、徒歩自転車通学生 の増加が見込まれ危険である。	路面標示(ドットライン)の 設置	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・ 車線の両側に白色のドットラインがあることにより、車線を狭く見せることができたり、速度超過の注意喚起を促したりして、車速を抑制することができるようになった。そのことにより、児童生徒は、安心して通学できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・ 自動車が歩道に寄ってくることがあるので、特に、雨や雪の日等、傘を差して歩く際には、区画線をはみ出して歩行しないよう児童に指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	平成30年度－80	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
45	大沢野小学校	一般県道 大沢野大山線	道幅が狭い。車やトラック の通行量が多い。	街路事業・整備促進	富山県

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・歩道や横断歩道が整えられたことで、歩きやすくなり、登下校が安全にできるようになった。
- ・ブロックやスノーポールが設置されたことにより、車道と歩道がはっきりと分かれたことで、通行する人も車も安心して利用できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	R4年度－77	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
46	大久保小学校	下大久保1890 －6	交通量の多い交差点の 南北に、歩行者信号がなく 危険	歩行者信号の増設	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

歩行者信号のおかげで、時間ぎりぎりの横断がなくなり、安全性が高まった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

今後も自分たちで自分の身を守る意識をもち、左右の確認を忘れず横断するよう指導を重ねる。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

学校 番号	学校名	箇所名	年度－番号	R5年度－92	事業主体
			通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	
46	大久保小学校	下大久保2987 付近	用水の流れが急だが、 柵がないため危険	ポールコーン設置による 開渠部を明示する。 交通安全教育・見守り活 動	富山市 学校 地域

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
現在、この道を通行している児童はいない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
子供が通行する際は、安全に留意して通行するよう指導する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	R5年度ー93	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
46	大久保小学校	下大久保2133 付近	用水路の柵がないため 危険	ポールコーン設置による 開渠部を明示する。 交通安全教育・見守り活 動	富山市 学校 地域

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

1人がこの箇所を通り、通学している。対策のおかげで安心して登校できている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

今後も安全に登校できるよう通行の仕方の指導を継続していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

学校 番号	学校名	箇所名	年度－番号	R5年度－95	事業主体
			通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	
46	大久保小学校	下大久保3276 付近	用水の柵がないため危険	ポールコーン設置による 開渠部を明示する。 交通安全教育・見守り活動	富山市 学校 地域

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
対策のおかげで安全に登校できている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
今後も安全に留意して通行するよう指導を継続していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	R5年度－96	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
46	大久保小学校	東大久保304	歩道の白線がない	白線の引き直し	富山市

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
歩行の場所が明確になり、一列になって安全に気を付けながら登校できるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
今後も安全に登校できるよう安全な歩き方を継続的に指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－99	
番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
47	船嶺小学校	主要地方道 富山大沢野線 富山市二松地内	北側から来る車が、カーブを過ぎた交差点に気付きにくくて危険。	・交差点部をカラー化 ・北側カーブ区間に減速のドットライン設置	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・交差点部が赤くカラー化されたり、減速ドットラインが設置されたりしたことによって、車の運転手が交差点の存在に気付き、速度を落として通行するようになった。
- ・道路を横断する児童も、カラー化された交差点を見ることで交通安全の意識が高まり、左右の車の往来をしっかりと確認してから道路を横断するようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・登校時間帯に自動車の交通量が多いため、自動車等の往来には気を配りながら登校すること等、指導を継続していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－102	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
49	大庄小学校	善名2丁目7番	白線が消えかかっている	白線の引き直し	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
白線が引き直され、見やすくなったため、歩道が歩きやすくなった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

歩道が見やすくなったが広い歩道ではないため、児童が通る際は車に気を付けるよう注意を促したり、見守り活動を充実させたりしていく必要がある。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－104	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
49	大庄小学校	花崎196番	横断歩道が消えかかっている	白線の引き直し	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

横断歩道が引き直されたことで、どこを通ればよいかが分かりやすくなり、安全に通ることができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

道幅が広い道路ではないため、車に気を付けながら通行するように注意を呼びかける。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	平成29年度－66	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
52	八尾小学校	八尾町 福島上野地内	木の根が出ていてつまづく可能性がある。	路面修繕	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・特に通学に支障はない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－84	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
52	八尾小学校	八尾町福島 296－4付近	道幅が狭く、交通量が多い。	交差点部区画線引き直し 路肩明色化	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・特に通学に支障はない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・福島交差点(右上写真)において、「路肩の明色化はされたが右左折する自動車から歩行者が見えにくく、危険である」という意見が保護者から寄せられたが、大きな要因が交差点角地に立っている建物の塀であり、私有地であるため、対応が困難であり、当該地域を通行する児童に対し、十分に周囲を確認して注意して歩行するように指導している。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和4年度－85	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
52	八尾小学校	八尾町 東町5212－2付 近	信号機のない坂の交差点 で、見通しが悪い。	停止線の位置 区画線引き直し	富山県警 富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・登下校について、特に支障は認められない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・横断歩道の白線塗装部分の損傷が早く、令和7年3月7日時点で一部に損傷が見られたため、早目のサイクルで引き直しを依頼したい。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－107	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
52	八尾小学校	八尾町小長谷	路側帯の白線及び横断歩道の白線に消えている部分がある。	路側帯白線の引き直し 横断歩道の引き直し	富山市 富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・登下校時の歩行に、特に支障は見られない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・特になし。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－108	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
52	八尾小学校	八尾町天満町	路側帯の白線が消えている。	路側帯白線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・白線の引き直しにより、児童が白線内より意識して歩行できるようになった。しかし、当該地点を通過する児童の保護者からの要望により通学路が変更となり、現在は通学路として使用していない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－109	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
52	八尾小学校	八尾町 福島上野 (かざみ台1号線)	路側帯の白線が消えている。	路側帯白線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・登下校時の歩行について、特に支障は見られない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・特になし。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度ー118	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
旧 55	桧尾小学校	一般県道 掛畑井田新線 (旧桧尾小学校 区)	白線が薄くなっている。	区画線(外側線、交差点 部)の引き直し	富山県

○対策の具体

対策前	対策後
	

○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

・旧桧尾小学校校区。バス登校のためにバス停まで歩行する児童が現在1名いるが、歩行について、特に支障は見られない。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

・特になし。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－110	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
53	杉原小学校	八尾町黒田608 付近	停止線と横断歩道の白線 が消えている。	白線の引き直し	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
横断歩道と白線が見やすくなり、子供たちも安全に登下校を行うことができる。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
交通量が多い道路なので登校や下校の際には十分に気を付けるように指導を行う。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－112	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
53	杉原小学校	八尾町井田 6722-5付近	横断歩道の白線が消えている。	白線の引き直し	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

横断歩道が見やすくなり、安全に登下校を行うことができています。また、車の通りも多いので、白線が見やすくなり安全に渡ることができています。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

交通量の多い場所での道路の渡り方を引き続き指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－113	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
54	保内小学校	八尾町新田付近	歩道の白線が消えている	区画線(中央線、外側線、ドットライン)の引き直し	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

路側帯の白線が明確になり、児童が車道にはみ出さずに安全に登下校しようとする意識が高まった。また、車の運転手からも路側帯や中央線がはっきりと見え、安全運転の意識向上につながった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－115	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
54	保内小学校	八尾町新田付近	歩道の白線が消えている	白線の引き直し	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

路側帯の白線が明確になり、児童が車道にはみ出さずに安全に登下校しようとする意識が高まった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－116	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
54	保内小学校	八尾町水谷付近	歩道の白線が消えている	白線の引き直し	富山市

○対策の具体



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

路側帯の白線が明確になり、児童が車や用水に気を付けて、一列になって安全に登下校しようとする意識が高まった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和元年度ー131	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
56	鵜坂小学校	婦中町田島地内	側溝に落ちた子供がいた。	側溝の蓋掛け	富山市

○対策の具体

対策前

対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

今までは側溝に傘を落したり人が落ちたりしていたが、側溝に蓋がついたことで安全に登下校することができている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

側溝の上に蓋がついたので、足音等で騒音を出さないよう繰り返し指導していく。また、白線の中が広がったことで、気付かないうちに広がって歩き白線からはみ出していることがあるため、白線内を歩いて安全に登下校するように指導していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和4年度－101	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
58	宮野小学校	婦中町地角399	保育所新築にあたり、交通量が増えるため危険	横断歩道設置の必要性について検討	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

横断歩道が設置されたことで、車が一時停止し、児童が安心して道路を渡ることができている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

横断歩道が設置されたとはいえ、児童が急なとび出しをせず、車の一時停止を確認してから横断するなど、児童の横断の仕方を今後も継続して指導していく必要がある。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－126	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
58	宮野小学校	婦中町広田5519	横断歩道の白線が消えている	白線を引き直す	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

白線が引かれたことで、横断歩道の視認性が高まり、車のドライバーから見やすくなった。子供たちも横断歩道を安全に渡ることができている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－127	
学校番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
58	宮野小学校	婦中町広田5224	通学路沿いの用水に蓋がないため危険	防護柵の設置	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

ガードレールが設置されたことで、児童の通学において用水への転落の危険性が減少し、安心して歩くことができる。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－129	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
59	古里小学校	富山市婦中町 羽根101	横断歩道の白線が消えている	白線の引き直し	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・以前から横断歩道上を歩いていたが、白線の引き直しにより、安心して歩くことができている。
- ・自動車運転手からも白線が見やすくなった。「この先横断歩道有り」の菱形マークが薄くなっていたので、横断歩道の引き直しをしていただき、安心である。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・信号がなく、幅員もさほど広くないため、渡り急いでしまう可能性がある。「左右確認後に横断」の指導を継続していく。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－130	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
59	古里小学校	富山市婦中町 新町390	横断歩道の白線が消えている	白線の引き直し	富山県警

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

- ・白線が濃くなったため、子供たちは渡り終わるまで横断歩道上をしっかりと歩いている。
- ・停止線も含め、自動車運転手から白線が見やすくなり、確実に停止してくれているので、安心である。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

- ・信号を待つ際は車道ぎりぎりに立たないよう、今後も指導・声かけを継続する。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和3年度－187	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
60	音川小学校	婦中町外輪野	畦が大きく、路側帯がせまいので落ちると危険。	転落防止柵の設置 交通安全教育、見守り活動	富山市 学校・地域

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
転落防止柵の設置により、子供たちは安心して登下校することができている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
特になし。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度一番号	令和5年度－132	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
60	音川小学校	富山市婦中町外 輪野7781番地	横断歩道から、カーブの 先の車を確認することが できない。	カーブミラーの設置	富山県

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから
カーブミラーの設置により、カーブの先の車を確認することができるようになった。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)
特になし。

「富山市通学路交通安全プログラム」PDCAシート

			年度－番号	令和5年度－133	
学校 番号	学校名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	主な対策内容	事業主体
60	音川小学校	富山市婦中町外 輪野10279番地	路肩歩道部分が狭く、ア スファルト舗装に亀裂、断 裂がある。	歩車道境界ブロック移設 による歩道拡幅。	富山市

○対策の具体

対策前



対策後



○対策の効果等(当該学校において記入)

◇児童生徒の登下校の様子や保護者、地域の声などから

歩道の拡幅により、「歩きやすくなった」「車との距離が離れ、安心して歩けるようになった」という意見が出るなど、子供たちは安心して登下校できている。

◇その他(今後の指導の充実やさらなる改善点など)

特になし。